

「第5次越谷市総合振興計画後期基本計画」の策定に向けた

若者まちづくり懇談会 News

— 『みらいの越谷』を話し合おう！ —

第1回：令和6年8月 3日(土)13:30-16:00 20人

第2回：令和6年8月17日(土)13:30-16:00 31人

延べ 51人

中学生が対象だよ！



越谷市では、まちづくりの指針となる「第5次越谷市総合振興計画後期基本計画(R8～R12年度)」の策定を今年度から2か年かけて行います。計画策定にあたっては、より多くの市民の皆さんに関わっていただきたい、その想いや意見を参考とさせていただきたいと考え、様々な市民参加の取り組みを行っており、そのひとつが“若者まちづくり懇談会”です。

市内在住・在学の中学生在が集まり、『みらいの越谷』について、カードゲーム形式で楽しみながらグループ別(第1回:5グループ、第2回:8グループ)でディスカッションを行いました。

まず、理想的なまちの姿を思い描くため、対話カード【**ビジョンカード**】を使って、越谷の「いま」と「未来」について、みんなが思い思いに、『こんなまちになったらいいな！』を語り合い、それぞれのメンバーが持っているビジョンを共有しました。▶ **STEP 1**

※第1回は、まなびをテーマとし、自分が普段から“まなんでいること”をメンバー同士で紹介し合い、越谷の強み・弱み(STEP2)の話し合いに繋がっていきました。

その上で、まちの現状を可視化する対話カード【**ダイアログカード**】を使って、「いま」の越谷の特徴(強み・弱み)について話し合いました。

▶ **STEP 2**

そして、その中でも特に重視したいこと、伸ばしたい強みや解決したい課題を話し合い、実現に向けて、大人たちに期待することについてまとめました。▶ **STEP 3**

最後に、全体場でグループごとに「未来の越谷へ提案」について発表し、全体で共有のうえ、懇談会を終了しました。



プログラム(各回共通)

◇はじめに(目的・進め方)

◇グループワーク

第1回は、普段から“まなんでいる”ことをメンバーに紹介

STEP 1：暮らし続けたいまちの姿は？

STEP 2：「いま」の越谷の特徴は？(強み・弱み)

STEP 3：未来の実現に向けて重視したいことは？

大人たちに期待することは？

◇グループ発表(未来の越谷へ提案！)

越谷の魅力は？



楽しく学び続けるには？

人との繋がりがって？

安心なまちとは？



ビジョンカードとは

3



地域の住民が主体性を持って
地域の活動やまちづくりに
参加し合う地域

自分たちが住みたいまちの姿が書かれた縦10.5cm×横14.7cmのカード。**全部で12枚**のカードの中からそれぞれのメンバーが1枚選び、なぜ未来の越谷がそうなるってほしいと思ったか、理由を語り、お互いの未来のビジョンを共有する。

ダイアログカードとは

① まちのウェルビーイング

愛着や誇りを感じる地域だと思う

2-1

YES



ウェルビーイングなまちに関する質問が書かれた縦5.4cm×横8.5cmのカード。**全部で69枚**のカードの中からテーマに沿ったものを選定し使用。それぞれのメンバーが、カードの質問にYESかNOかで答え、その理由について対話する。

1 越谷の「いま」を考えよう

普段から“まなんでいる”こと

- ・ 友達・家族と話す
▶「友達や家族と話をすることで新しい発見がある。おばあちゃんと話すことで、世代間でお互いに新しい発見がある」
- ・ 国際交流
▶「姉妹都市との交流を通じ、異国の文化、価値観、人柄に触れることができた」
- ・ 生徒会選挙
▶「周りの人の意見を知ることができ、立候補する際には支えてくれる人の有難さを学んだ」
- ・ 食べ放題！
▶「飲食店の食べ放題でどうしたらたくさん食べることができるか考える中で計画性を身につけた」
- ・ 部活動の試合
▶「他校との交流を通じ自分たちの強みや弱みを見つけた」



いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)

学校では将来の夢をもった人が多く、前向きに“まなび”に取り組んでいるという意見が出ている一方で、心の健康については不安だと思っている人がいるのではないかとこの声が上がりました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

A まちのウェルビーイング

将来かなえたい夢や実現したい目標を持った人が多いと思う

1-4 YES



- ▶日常の中に小さな目標を持つ人が多い
- ▶クラスの中でも将来やりたいことをもっている人が多い

C 地域とのつながりやすさ

地域の団体が連携・協力する体制があると思う

5-5 YES



- ▶学校同士の交流が多い

E 地域資源の豊かさ

海や山などの自然環境を守るための取組みに参加している人が多いと思う

14-3 NO



- ▶ゴミのポイ捨てで汚れている川を見た

D ぐらしやすさ

子どもが将来の夢や希望の実現に向けて学べる環境があると思う

7-6 YES



- ▶図書館に職業について知る本が充実している

D ぐらしやすさ

こころやからだ健康だと感じている人が多いと思う

8-1 NO



- ▶仕事が忙しいと言っている人が多い
- ▶不登校の友達がいる



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて大切にしたいことは？

- ▶心身がすこやかでいられるまち
 - ・“まなび”のためには、まずは心身の健康が必要
- ▶知りたい・やりたいことができたらずぐに行動できるまち
 - ・やりたいことがあったときに実現を支援してくれる施設が必要
- ▶将来の選択が自由にできるまち
 - ・目標をみつけていくなかで視野が広がり、将来選択できることが広がっていく

未来の実現に向けて、大人たちに期待することは？

理想とする
未来の状態

年代に関係なく交流できる“まなび”に関する
イベントが広く周知され、だれでも参加できる姿

具体的な意見

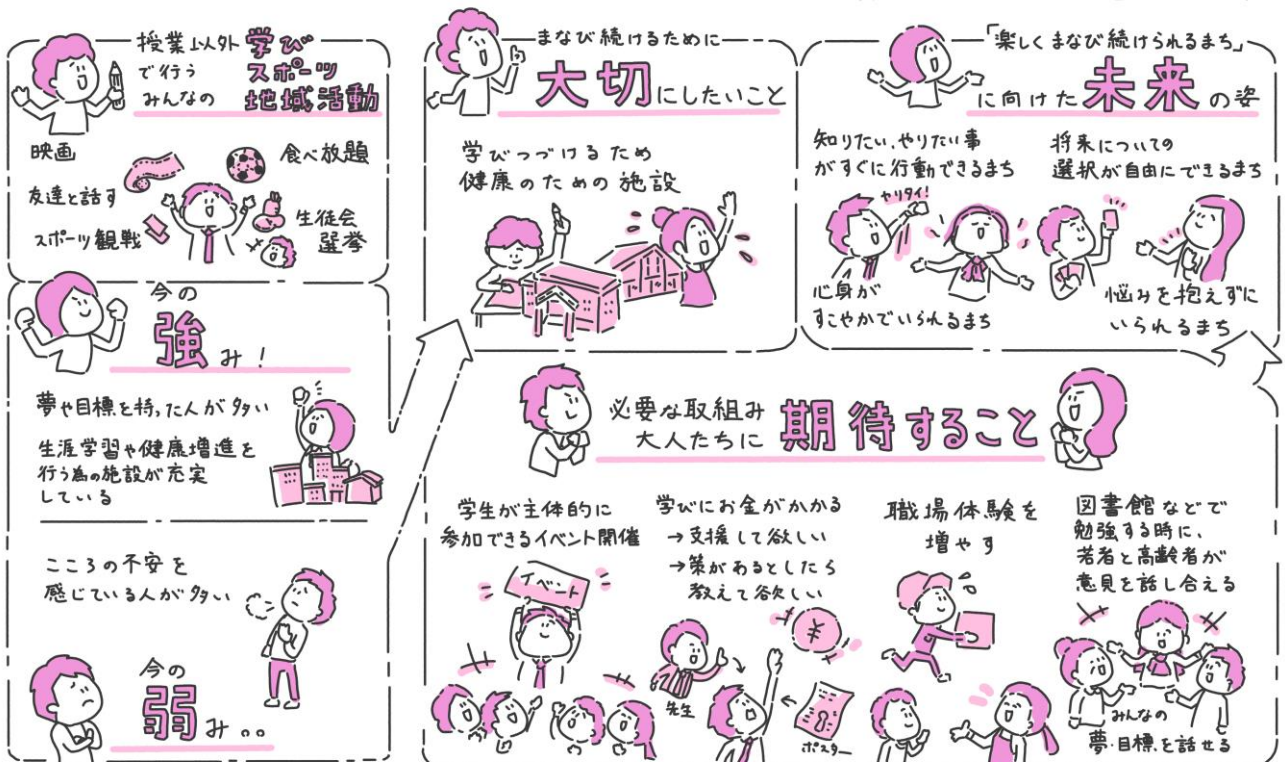
- 学生が主体的に参加できるイベントを開催してほしい
- 学びにお金がかかるので支援してほしい
- 職場体験を増やしてほしい、市のお知らせもみてもらえるよう市役所からの封筒デザインを工夫してほしい
- 年代関係なく図書館等で若者と高齢者の意見を話し合う場があれば、交流が深まる

3 まとめ

グループ発表「未来の越谷へ提案！」

2024年 8月3日

グループ1 取り組みテーマ 楽しく“まなび”続けられるまち 若者まちづくり懇談会(中学生) 未来の越谷へ提案を行いました



1 越谷の「いま」を考えよう

普段から“まなんでいる”こと

- ・ オーストラリア研修
 - ▶「姉妹都市との国際交流プログラムに参加し、異文化を知ることが出来た。また、英語を話すことの大変さが分かった」
- ・ クリーンパトロール
 - ▶「まちの清掃活動を通し、みんなで協力することへのやりがいを感じた」
- ・ 生徒会
 - ▶「人の意見を元に学校をよりよくすることの楽しさを感じた」
- ・ 花植えボランティア
 - ▶「まちが美しくなることがうれしかった」
- ・ 剣道、サッカー、水泳 等
 - ▶「チームで行動することの大切さや、自分と向き合うことが出来る時間が楽しい」



いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)

子どもから高齢者まで多くの世代が参加できる地域活動が開催されているという意見がある一方で、地域の団体が協力する体制や、設備の充実化、越谷市の資源を活かした取組み等において、あまりイメージが持てないという声が上がりました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

③ 地域とのつながりやすさ

子どもから高齢者まで多くの世代が参加できるような地域活動があると思う

5-6

YES



- ▶ 夏祭りや盆踊りがある
- ▶ 自治体の運動会があり、年代問わず参加している

③ ぐらしやすさ

生涯学習や健康増進を行うための施設が充実していると思う
(図書館、学習施設、スポーツ施設など)

7-7

NO



- ▶ スポーツの施設はあまり見かけない
- ▶ 試合ができる施設がない
- ▶ 図書館が足りない

④ まちのウェルビーイング

将来かなえたい夢や実現したい目標を持った人が多いと思う

1-4

NO



- ▶ 将来について想像できない
- ▶ みんな迷っている印象がある

⑤ 地域資源の豊かさ

地域の資源(産業・文化・芸術・歴史・環境・自然)を活かした取組みが行われていると思う

12-6

NO



- ▶ 歴史についての活動を聞いたことがない

③ 地域とのつながりやすさ

地域の団体が連携・協力する体制があると思う

5-5

NO



- ▶ 学生中心の生活であり、地域の団体と関わる機会がない



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて大切にしたいことは？

- ▶自然と触れ合いながら遊べるまち
 - ・自然の大切さをもっと大事にしたい
- ▶子どもから大人まで学べる機会を増やし、多様性を認め合えるまち
 - ・知識を共有し合い、もっと世代を超えて学べるまちにしたい
- ▶地域の文化や歴史を学び続けられるまち
 - ・地域の学びと遊びが融合した状態が理想的

未来の実現に向けて、大人たちに期待することは？

理想とする
未来の状態

子どもから大人まで、多様性を認め合いながら、
地域の自然・文化・歴史を学び続けられるまち

具体的な意見

- 学校と地域や自然と人が繋がれるイベントを企画してほしい
- 地域の人たちと交流の場を作してほしい(オンライン上も)
- 越谷の歴史や文化を動画やSNSで広めてほしい
(自然フォトコンテストも開催してほしい)

3 まとめ

グループ発表 「未来の越谷へ提案！」

2024年 8月3日

グループ2

取り組み
テーマ 楽しく「まなび」続けられるまち

若者まちづくり懇談会(中学生)
未来の越谷へ提案を行いました



1 越谷の「いま」を考えよう

普段から“まなんでいる”こと

- ・ ダンス
▶「ダンスに加え人間関係も学ぶことができる」
- ・ ドラム
▶「色々な世代と関わることができる」
- ・ 職場体験
▶「マクドナルドや幼稚園の体験ができた」
- ・ 清掃活動、公園の花植え、自治会活動等
▶「地域活動を通じて、ゴミをきれいにする楽しさや地域の人と一緒に話したりできること、夏祭りの運営等楽しみながら学ぶことができた」
- ・ ボルダリング
▶「教え合うことが楽しい」
- ・ 日本舞踊
▶「礼儀作法を学ぶことができる」



いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)

公共施設がたくさんあり、習い事をする環境もあり個別の学びは満足しているといった意見がある一方で、将来に向けた職業体験ができる機会が少ないこと、地域の取組みが世代で分かれてしまっているように感じることを課題と感じるといった意見もありました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

A まちのウェルビーイング

将来かなえたい夢や実現したい目標を持った人が多いと思う

1-4

YES



- ▶将来の夢や行きたい学校を授業等でみんなで話す
- ▶目標があるから習い事をしている

B くらしやすさ

子どもが将来の夢や希望の実現に向けて学べる環境があると思う

7-6

NO



- ▶将来について調べる機会が多いが、実際に職場体験ができる場所は少ない

C 地域とのつながりやすさ

子どもから高齢者まで多くの世代が参加できるような地域活動があると思う

5-6

NO



- ▶活動があっても限られた年代の人しか参加していない
- ▶異なる世代の方とあまり関わる機会がない

D くらしやすさ

生涯学習や健康増進を行うための施設が充実していると思う
(図書館、学習施設、スポーツ施設など)

7-7

YES



- ▶図書館や体育館等の施設が多く、スイミングバスなどの交通手段も多い
- ▶多くの習い事を体験できる

E 地域資源の豊かさ

地域の資源(産業、文化・芸術・歴史、環境・自然)を活かした取組みが行われていると思う

12-6

NO



- ▶思いつくものがなく、取組みに参加したことがない



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて大切にしたいことは？

- ▶人とのつながり
 - ・世代を超えた交流の場が少ないから増やしたい
- ▶自分のやりたいことを学べる
 - ・スポーツ施設が少ないように感じる

未来の実現に向けて、大人たちに期待することは？

理想とする
未来の状態

多世代でつながる・やりたいことを学べるまち

具体的な意見

- ZOOMやSNS上で共通の趣味を持つ人と関わりたい
- お金がなくとも利用できる施設がほしい
- 多世代で楽しめるワークショップイベントを増やしてほしい
- 学校と企業が一体となり将来について考える機会を作してほしい

3 まとめ

グループ発表 「未来の越谷へ提案！」

2024年 8月3日

グループ3

取組み
テーマ 楽しく「まなび」続けられるまち

若者まちづくり懇談会(中学生)
未来の越谷へ提案を行いました



1 越谷の「いま」を考えよう

普段から“まなんでいる”こと

- ・ 部活(琴、茶道、華道など)
▶「日本の文化にふれることができた
仲間の大切さやコミュニケーションを学んだ」
- ・ 赤十字のリーダースhip研修
▶「考えて動くことの大切さを学んだ」
- ・ ピアノ
▶「音楽の楽しさを学んだ」
- ・ 読書
▶「新しいことを知ることができる」
- ・ 新体操、ダンス
▶「身体を動かす楽しさ、人との交流を学んだ」
- ・ 小学生を招き、中学校で出し物を行ったこと
- ・ 地域のスポーツ大会(ソフトボール等) 等



いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)

越谷ならではの文化に触れる機会をつくるだけでなく、福祉施設や公園等もあるため、まちが笑顔で溢れているという一方で、地域への貢献機会が少ない、学びに関する施設が少ない(遠い)、目標を持てていない、などといった多面的ないまの課題に関する意見がありました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

D ぐらしやすさ

ここから健康だと
感じている人が多いと思う

8-1

YES



- ▶住宅地に福祉施設があったり運動ができる公園がある
- ▶病院が充実している
- ▶笑顔な人が多い

A まちのウェルビーイング

将来かなえたい夢や実現したい
目標を持った人が多いと思う

1-4

NO



- ▶将来のやりたいことや夢を持っている人が周りにいない
- ▶学校の進路学習で「まだわからない」の人が多かった

E 地域資源の豊かさ

海や山などの自然環境を守るための
取組みに参加している人が多いと思う

14-3

NO



- ▶活動に参加する機会が少ない
- ▶学校のポスターで山などでのゴミ拾い活動を知ったが参加している人を知らない

E 地域資源の豊かさ

地域の資源(産業・文化・芸術・歴史・
環境・自然)を活かした取組みが
行われていると思う

12-6

YES



- ▶田植え体験をしたり田んぼアートなどがある
- ▶藍染体験をしたことがある

D ぐらしやすさ

生涯学習や健康増進を行うための
施設が充実していると思う
(図書館、学習施設、スポーツ施設など)

7-7

NO



- ▶できる場所を知らない
- ▶費用がかかり遠い



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて大切にしたいことは？

- ▶夢や目標を持った人が多いこと
 - ・将来の叶えたい夢や実現したい目標があることが大事
- ▶様々な施設が充実していること
 - ・生涯学習や健康増進を行うための施設が必要
- ▶自然や文化を守る取組みに参加すること
 - ・自然環境を守るための取組みに参加している人が多い状態が良いと思う

未来の実現に向けて、大人たちに期待することは？

理想とする
未来の状態

様々な施設に行き易いまち
新しいことをたくさん知れて挑戦できるまち

具体的な意見

- 使いたいときに使える体育館等の施設がほしい
- 海や山の自然環境について学び、ボランティアできるような機会を増やしてほしい、貢献したい
- 部活の環境を整備してほしい
(学校の体育館や特別教室にもエアコンをつけてほしい)
- 職業体験など様々なことを学べる機会を増やしてほしい

3 まとめ

グループ発表「未来の越谷へ提案！」

2024年 8月3日

グループ4

取組み
テーマ 楽しく「まなび」続けられるまち

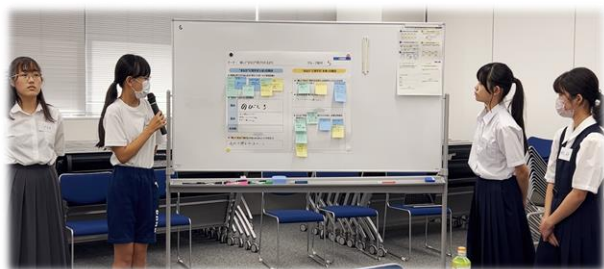
若者まちづくり懇談会(中学生)
未来の越谷へ提案を行いました



1 越谷の「いま」を考えよう

普段から“まなんでいる”こと

- ・ 音楽
▶「楽器が吹けると楽しい！」
- ・ 生徒会活動
▶「行事の進め方が学べ、責任感も持てる」
- ・ キャンプ会
▶「普段は体験できないことが学べた」
- ・ 児童館でのボランティア
▶「小さい子たちとの関わり方など学んだ」
- ・ 茶道
▶「成り立ちやお茶について学ぶことができた」
- ・ 部活で大壁画へ挑戦したこと
- ・ 市役所に募金したお金を届けたこと



いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)

授業の充実は感じている一方で、学ぶための図書館など公共施設の利用のしやすさ、越谷の自然環境状態、ボランティア等の地域貢献の取組みなどの課題は多く、未来の越谷に対する期待についての意見が多く上がりました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

A まちのウェルビーイング

将来かなえたい夢や実現したい
目標を持った人が多いと思う

1-4 YES



- ▶授業や職業体験を通じて、将来について考える場所がある
- ▶授業で発表の場もある

D くらしやすさ

生涯学習や健康増進を行うための
施設が充実していると思う
(図書館、学習施設、スポーツ施設など)

7-7 NO



- ▶各施設、行きやすい場所でない
- ▶自習室の座席が足りない

E 地域資源の豊かさ

海や山などの自然環境を守るための
取組みに参加している人が多いと思う

14-3 NO



- ▶ボランティアに行ったが参加していた人数が少なかった
- ▶川の周辺を通るといつもゴミが浮かんている

D くらしやすさ

子どもが将来の夢や希望の
実現に向けて学べる環境があると思う

7-6 NO



- ▶学校から案内はあるが、市外で行われていることが多い
- ▶インターネットで幅広く情報は知れるが体験できない

E 地域資源の豊かさ

地域の資源(産業、文化・芸術・歴史、
環境・自然)を活かした取組みが
行われていると思う

12-6 NO



- ▶学校からの案内を見たことがない
- ▶越谷ならではの「文化」が思い浮かばない



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて大切にしたいことは？

▶場所や機会があること

- ・自分のやりたいことがすぐできる、身近に集中して学習できる環境がある、どんな趣味でも楽しめる、年代に合わせて活動ができる

▶地域の繋がりがあまるまち

- ・越谷市としての活動が多い(清掃活動や職業体験等)、地域と越谷市が連携したイベント企画

未来の実現に向けて、大人たちに期待することは？

理想とする
未来の状態

多種多様な学習ができるまち
年代に合わせて活動できるところがあるまち

具体的な意見

- 新しい形の図書館をつくる(勉強に集中できる、カフェスペースがある、教え合うことができる 等)
- 小さな場所でもいいので、学ぶ環境がたくさんほしい
- 職業体験や将来の話聞ける場所を増やしてほしい

3 まとめ

グループ発表「未来の越谷へ提案！」

2024年 8月3日
若者まちづくり懇談会(中学生)
未来の越谷へ提案を行いました

グループ5 取り組み テーマ **楽しく「まなび」続けられるまち**

授業以外で
みんなの
学びの
場として
地域活動

読書
音楽
キャンプ会
生徒会活動

部活で大企画
児童館での
ポスター
茶道
募金活動

今の
強み!

のびのび
する

知る機会が少ない
施設へのアクセスが悪い
市内での催しが少ない

今の
弱み

まなび続けるために
大切にしたいこと

場所や機会があること

多様な
学習ができるまち

年代に合わせて
活動できる所が
あるまち

目的の
やりたいことが
すぐできるまち

「楽しくまなび続けられるまち」
に向けた **未来** の姿

必要な取り組み
大人たちに **期待すること**

新しい図書館をつくる

職場体験ができる所
職場の人の話が聞ける場所

1 越谷の「いま」を考えよう

暮らし続けたいまちの姿は？ 選択した理想のまちの姿と理由



②まちや地域に誇りや愛着がもてる地域

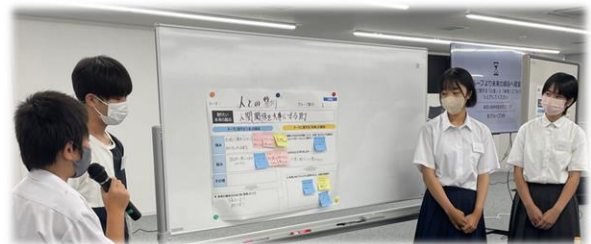
- ▶「その地域の印象に繋がると色々な人を知ってもらえるから」
- ▶「自然が豊かだと感じられたから」

③地域の住民が主体性を持って地域の活動やまちづくりに参加し合う地域

- ▶「人との交流が深まることで助け合えるから」
- ▶「地域のイベントに参加することで、人々との交流を深めることができるから」

⑪地域内外問わず多様な人と関わりながら賑わいのある地域

- ▶「他の地域の良さを認めることで、地域がより良くなると考えたから」



いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)

越谷が好きといった声の他に、知らない人が助けてくれた、または自分から泣いている子に声を掛けてあげたなど、まちの中で人々との助け合いがあることを感じている一方で、交流のためのイベントやその取組みを知る機会が少ない、などの意見があがりました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

③ 地域とのつながりやすさ

地域に頼れる人がいると思う

5-1 YES

▶ 周りに親切な人が多いと感じる

③ 地域とのつながりやすさ

困っている人を見かけた時に声をかけるなど協力しあう雰囲気があると思う

5-2 YES

▶ 知らない人が助けてくれたことがある

③ 地域とのつながりやすさ

子どもから高齢者まで多くの世代が参加できるような地域活動があると思う

5-6 NO

▶ あまり思い当たるものがない

① まちのウェルビーイング

愛着や誇りを感じる地域だと思う

2-1 YES

▶ 越谷という場所が好き

② 行政との共創のしやすさ

行政と住民の間で情報共有をしながら地域の課題解決に取り組んでいると思う

4-4 NO

▶ 知る機会が少ないと感じている



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

- ▶ 周りの人と協力し合う
 - ・地域に頼れる人がいる良いまちでありたい
- ▶ 周りの人と助け合う
 - ・困っている人がいたら助け合える雰囲気継続したい



未来の実現に向けて、必要な取組み・大人たちに期待することは？

キャッチ
フレーズ

人間関係を大事にする町

具体的な意見

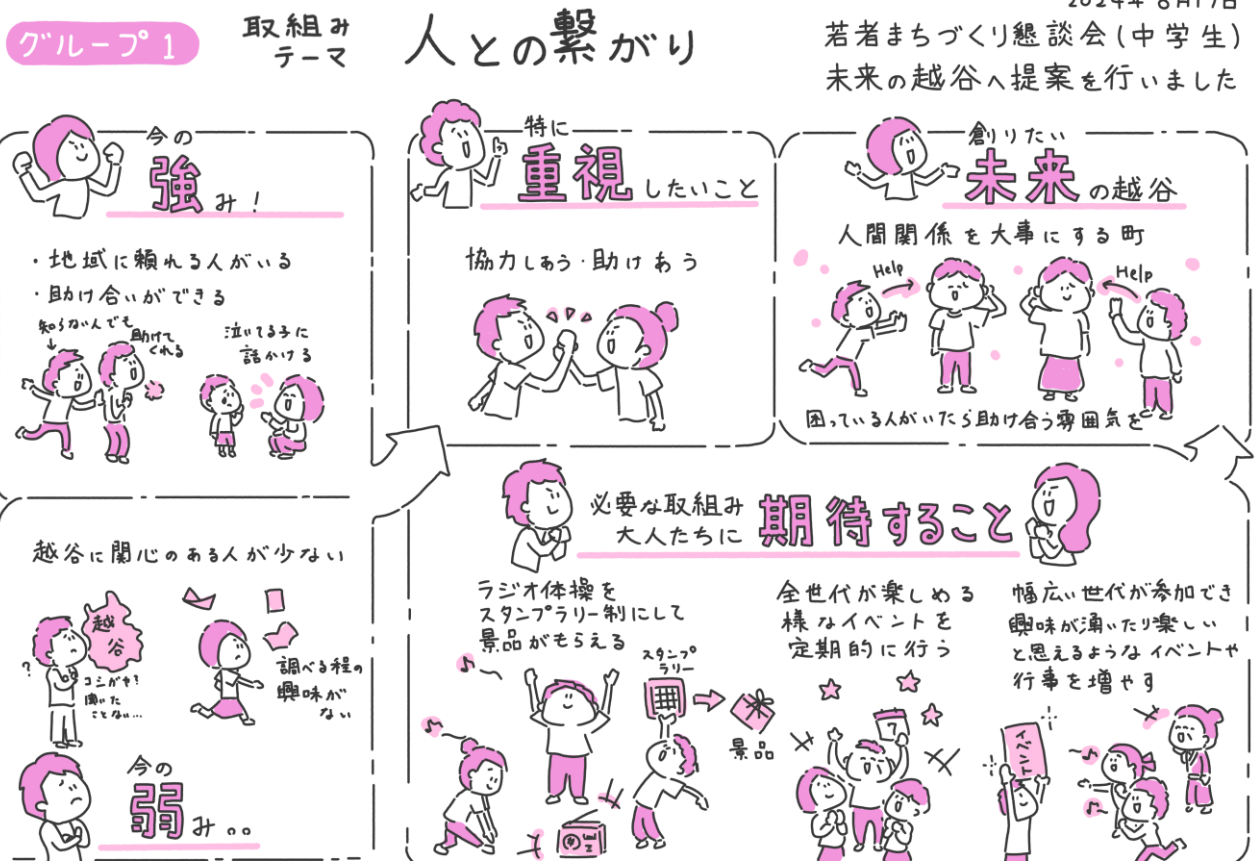
- ラジオ体操をスタンプラリー制にして、景品がもらえるようにしてほしい
- 全世代が楽しめるようなイベントを定期的実施してほしい
- 幅広い世代が参加でき、興味が湧いたり、楽しいと思えるようなイベントや行事を増やしてほしい

3 まとめ

グループ発表 「未来の越谷へ提案！」

2024年 8月17日

若者まちづくり懇談会(中学生)
未来の越谷へ提案を行いました



1 越谷の「いま」を考えよう

暮らし続けたいまちの姿は？ 選択した理想のまちの姿と理由



① おかげさま・お互いさまの気持ちで自然と声掛けや助け合いがある地域

- ▶「日頃から助け合いなどが出来ていれば、災害などの緊急事態のときにも団結して取り組むことが出来たと思った」
- ▶「積極性が少ないと感じているから」



⑪ 地域内外問わず多様な人と関わりながら賑わいのある地域

- ▶「何か起きたときに協力ができるから」
- ▶「海外の人や他の地域の人にも暮らしやすい環境だと良いと思った」
- ▶「楽しいイベントなどを増やすともっと賑わうと思った」
- ▶「人によって参加意欲が異なると感じている」



いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)

レイクタウンなどの遊び場が充実していることに加えて、地域に頼る人がいると感じている一方で、特定の人以外の人たちとの交流という観点では、困っている人がいても声を掛けづらいと感じているといった声もあがりました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

③ 地域とのつながりやすさ

地域に頼れる人がいると思う

5-1 YES

- ▶仲の良い友人の親たちや自分の親などがある

④ まちのウェルビーイング

愛着や誇りを感じる地域だと思う

2-1 NO

- ▶あまりこれといった特徴がない

③ 地域とのつながりやすさ

困っている人を見かけた時に声をかけるなど協力しあう雰囲気があると思う

5-2 NO

- ▶他人事で見て見ぬふりをしてしまうことがある

④ まちのウェルビーイング

住んでいる地域にこれからも住み続けたいと思う

2-2 YES

- ▶レイクタウンなどの遊ぶところが沢山ある

③ 地域とのつながりやすさ

子どもから高齢者まで多くの世代が参加できるような地域活動があると思う

5-6 NO

- ▶あまり活動を見たことがない



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

- ▶ 幅広い年齢の人と交流がしたい
 - ・人との関わりが多く、助け合い、仲がよくなる機会がほしい
- ▶ 犯罪や事件を少なくし、平和でありたい
 - ・人との関わりを多くすることで犯罪や事件を少なくさせたい

未来の実現に向けて、必要な取組み・大人たちに期待することは？

キャッチ
フレーズ

楽しく人とふれ合えるまち

具体的な意見

- 学校の授業で高齢の方と関わる機会がほしい
- 越谷市内で皆が楽しめる行事を作してほしい
- 1つの自治会のみならず、市内全域の自治会を巻き込むような大きいイベントを開催してほしい
- 交流できるイベントを作してほしい

3 まとめ グループ発表「未来の越谷へ提案！」

2024年 8月17日
若者まちづくり懇談会(中学生)
未来の越谷へ提案を行いました

グループ 2 取組み
テーマ 人との繋がり

今の強み！

- ・昔から住んでいる近所の人との関わり
- ・馬も自転車でもぐり行ける
- ・周りにコンビニやスーパーがたくさん入っている

特に重視したいこと

- ・幅広い年齢の人と交流したい
- ・犯罪や事件を少なくし平和でありたい

創りたい未来の越谷

楽しく人とふれあえる町

もっと人と関りたい 楽しく住み続けたい 安心して住みたい

必要な取組み 大人たちに期待すること

学校の授業で高齢者の方と関わる機会が欲しい

学校と地域または越谷市内でみんなが楽しめる行事をつくって欲しい

1つの自治会のみならず市内全域の自治会を巻き込む大きいイベントを開催して欲しい

市をまたがり交流できるイベントを作って欲しい

今の弱み。。

- ・集れる場所が少ない
- ・目立ったものがない

1 越谷の「いま」を考えよう

暮らし続けたいまちの姿は？ 選択した理想のまちの姿と理由



⑨時代の変化に適応していく持続可能な地域

- ▶「変化についていけなくて先端技術の導入をしないかもしれないから」
- ▶「社会環境の変化を踏まえなかったら、学校にタブレット端末が導入されなかったかもしれないから」



⑩地域の資産(自然・文化・歴史・人材・産業)を守り活かせる地域

- ▶「能や人形について体験できる場所があるから」
- ▶「文化や歴史を知ることですらに越谷に対して興味がでると思うから」
- ▶「大切な文化や歴史を活かしていきたいから」
- ▶「歩いたり車で通ったりしたときに自然が多いと感じたから」



いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)

越谷は交通の便が良く大型商業施設をはじめ店舗が多く気軽に買い物ができる点、中学校が選べるので好きな部活動ができる点、特に学校にバスケットゴールが整備されている点が魅力である一方で、文化や歴史を知らない人や、自然環境整備に興味の人が多いのではないかという意見がありました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

A まちのウェルビーイング

愛着や誇りを感じる地域だと思う

2-1 YES

▶店舗が多く気軽に買い物ができる

E 地域資源の豊かさ

地域の文化・歴史に誇りを感じている人が多いと思う

13-2 NO

▶越谷の文化や歴史を知らない人が多い

E 地域資源の豊かさ

海や山などの自然環境を守るための取組みに参加している人が多いと思う

14-3 NO

▶クリーンパトロールに参加した時に人が少なかった

E 地域資源の豊かさ

仕事や社会生活において、自分の持っている知識や技術を十分に発揮できる機会(場)があると思う

11-1 YES

▶中学校を選べるので好きな部活動ができる

E 地域資源の豊かさ

地域全体で文化・芸術活動が守られ、活用されていると思う

13-4 NO

▶文化・芸術活動が守られているイメージがない



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

- ▶ 文化や歴史に関する情報を発信していくこと
 - ・多様な媒体で情報を発信していきたい
- ▶ 地域全体で独自の文化を継承していくこと
 - ・越谷独自の文化を後世につたえていきたい

未来の実現に向けて、必要な取組み・大人たちに期待することは？

キャッチ
フレーズ

文化や歴史にふれやすいまち

具体的な意見

- 文化や歴史がまとめられた資料を作成し配布してほしい
- 文化や歴史が体感できる機会を設けてほしい
サイトに掲載してほしい
- 多様な媒体で情報発信をし続けてほしい
- 安心安全に暮らせる環境を整備してほしい

3 まとめ

グループ発表 「未来の越谷へ提案！」

2024年 8月17日
 若者まちづくり懇談会(中学生)
 未来の越谷へ提案を行いました

グループ 3

**取組み
テーマ**

越谷の魅力

今の強み!

- ・公園や買い物をするとこもあって住みやすい
- ・ほど良い都会と田舎の中間



特に**重視**したいこと

- ・文化や歴史に関する情報を発信していく
- ・地域全体で独自の文化を継承していく



創りたい**未来**の越谷

文化・歴史にふれやすいまち



今の弱み..

- ・越谷の歴史があまり知られていない
- ・クリンパトロールに、あまり人が集まらない



必要な取組み
大人たちに**期待すること**

文化を知ることが出来る様な取組



文化を知ってもらう為の活動を増やす



安全安心に暮らせる環境を整備する



1 越谷の「いま」を考えよう

暮らし続けたいまちの姿は？ 選択した理想のまちの姿と理由



②まちや地域に誇りや愛着がもてる地域

- ▶「もっと越谷に観光客が来てほしいから」
- ▶「阿波踊りなどの伝統的なものがあるとその地域を好きになれるから」
- ▶「越谷の魅力をもっと多くの人に知ってほしい」
- ▶「文化の継承者が増えることで、越谷の文化が長く続くから」



⑩地域の資産（自然・文化・歴史・人材・産業）を守り活かせる地域

- ▶「田んぼアートや田んぼアートなどのポスターなどをよく見かけるのでこれからも活かせるとよい」
- ▶「能楽道などの建物や大間野町旧中村家住宅など伝統文化があるので活かしたい」



いまの越谷の特徴は？（強み・弱み）

越谷は交通の便が良いことや、お店が多く生活がしやすいことに加え、阿波踊りや田んぼアート等の文化を活かして観光客を呼び寄せることができていることが魅力ですが、より深い伝統文化の理解や越谷産の食材等、まだまだ知らないことも多いのでもっと知りたい・知ってほしいという意見がありました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

A まちのウェルビーイング

住んでいる地域に
これからも住み続けたいと思う

2-2 YES

▶交通の便が良く、買い物などがしやすい

E 地域資源の豊かさ

地域の文化・歴史に誇りを感じている人が多いと思う

13-2 NO

▶越谷の歴史や文化を知っている人が多くない

E 地域資源の豊かさ

優れたまちなみや景観、自然環境に恵まれているまちだと思う

14-1 NO

▶街路樹が多いが手入れされていない、綾瀬川などにゴミが浮かんでいる

E 地域資源の豊かさ

地域の資源（産業・文化・芸術・歴史・環境・自然）を活かした取り組みが行われていると思う

12-6 YES

▶文化（阿波踊りや田んぼアート）を活かし観光客を集めている

E 地域資源の豊かさ

地元や住んでいる都道府県産の物（農産物・製品）を買っている人が多いと思う

11-4 NO

▶越谷産のものを売られているのを見たことがない



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

- ▶ レイクタウン等の施設があり買い物に困らないこと
 - ・お店が多く生活しやすい環境が良いから
- ▶ 越谷の文化をもっと発展させること
 - ・阿波踊りやたんぼアート等の越谷の文化・歴史を市外も含めてもっと知ってほしい

未来の実現に向けて、必要な取組み・大人たちに期待することは？

キャッチ
フレーズ

越谷の文化を知ってもらい、
認知度の高い活気あふれるまち

具体的な意見

- 児童館等で1日限定で阿波踊り教室を開いてほしい
- 越谷を紹介するために、動画を制作しSNSや動画サイトに掲載してほしい
- 学校で越谷市について調べてまとめる機会を設けてほしい
- ガーヤちゃん以外のキャラクターも増やしてほしい
(市民募集をしてほしい)

3 まとめ

グループ発表「未来の越谷へ提案！」

2024年 8月17日

若者まちづくり懇談会(中学生)
未来の越谷へ提案を行いました

グループ4

取組み
テーマ

越谷の魅力

今の強み!

- ・文化を活かした取組みがされている
- ・お店が多く生活しやすい
- ・交通の便が良い

特に重視したいこと

- ・레이크タウン等の施設があり買い物に困らないこと
- ・越谷の文化をもっと発展させること

創りたい未来の越谷

越谷の文化を知ってもらい、認知度の高い活気あふれるまち

市外からも知られる

今の弱み

- ・文化を知らない人が多い
- ・越谷産のものを買える所が少ない

必要な取組み 大人たちに期待すること

児童館などで自分たちの文化を紹介

SNSで越谷の紹介動画を作る

学校で調べる学習をする

ガーヤちゃん以外のキャラクターをつくる

1 越谷の「いま」を考えよう

暮らし続けたいまちの姿は？ 選択した理想のまちの姿と理由



②まちや地域に誇りや愛着がもてる地域

▶「みんなで誇りをもてる市にしたい」

⑨時代の変化に適応していく持続可能な地域

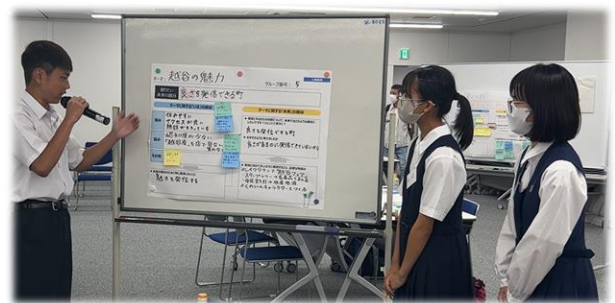
▶「レイクタウンの店の变化やキャンプ場の設備など時代に合わせた変化が必要」

⑩地域の資産（自然・文化・歴史・人材・産業）を守り活かせる地域

▶「自然を守ることで越谷の魅力を保つことができる」

⑫新しいことにチャレンジできたりそれを応援できたりする地域

▶「チャレンジすることを否定するのではなく応援できる地域が良いと思う」



いまの越谷の特徴は？（強み・弱み）

公共施設や買い物の場所が揃っておりアクセスも良いことが魅力である一方、越谷ならではの文化について認知度が低いこと、くわい等の名産はあるが「越谷産」などお店で見たことがないことが課題としてあげられました。また、自然と都市を兼ね備えているところがよいといった意見も上がりました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

A まちのウェルビーイング

住んでいる地域に
これからも住み続けたいと思う

2-2 YES

▶適度な田舎と都市の半分の暮らし

E 地域資源の豊かさ

地元や住んでいる都道府県産の物
（農産物・製品）を買っている人が
多いと思う

11-4 NO

▶「越谷産」が店で販売されるのを見ない

E 地域資源の豊かさ

優れたまちなみや景観、自然環境に
恵まれているまちだと思う

14-1 NO

▶施設はあるが存在が知られていない、手入れもされていない

E 地域資源の豊かさ

地域の資源（産業・文化・芸術・歴史、
環境・自然）を活かした取組みが
行われていると思う

12-6 YES

▶田んぼアートや祭りやイベントが開催されている

E 地域資源の豊かさ

地域の文化・歴史に誇りを
感じている人が多いと思う

13-2 YES

▶花火大会や阿波踊りが好きな人が多い、伝統的な文化が今でも続いている



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

▶ 越谷の魅力を発信すること

- ・越谷には文化や名産品等の良さがあるのに発信できていない
- ・まちの魅力を知ってもらい、地産地消ができるまちが良いと思う

未来の実現に向けて、必要な取組み・大人たちに期待することは？

キャッチ
フレーズ

越谷の良さを発信できるまち

具体的な意見

- レイクタウンで「越谷フェア」を実施してほしい
例えば・・・
 - ・名産品を知るためのスタンプラリー
 - ・越谷産を購入する際に市民割引を設け地産地消を促す
- インパクトのある発信が重要なので、名産品のキャラクターをつかってほしい(くawaiiキャラクター等)

3 まとめ

グループ発表 「未来の越谷へ提案！」

グループ5

取組み
テーマ

越谷の魅力

2024年 8月17日

若者まちづくり懇談会(中学生)
未来の越谷へ提案を行いました



1 越谷の「いま」を考えよう

暮らし続けたいまちの姿は？ 選択した理想のまちの姿と理由



②まちや地域に誇りや愛着がもてる地域

- ▶「越谷ならではの名物や名産品を広めたいから」
- ▶「皆で越谷ブランドを創っていききたいから」
- ▶「関係する人が誇りや愛着を持つことは重要だから」

⑩地域の資産(自然・文化・歴史・人材・産業)

を守り活かせる地域

- ▶「文化や歴史を守りより活かしていきたいから」
- ▶「自然や緑地が多いと住んでいて安心するから」
- ▶「今の資産を守り活かせれば新たな資産の創出につながるから」



いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)

越谷は交通の利便性と買い物がしやすく住みやすいまちである点、レイクタウンや河川も多く自然に恵まれている点が魅力ですが、地元の農産物の積極的な購入や文化や歴史に興味のない人が多いのではないかという意見がありました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

A まちのウェルビーイング

住んでいる地域に
これからも住み続けたいと思う

2-2 YES

▶交通面で越谷が一番住みやすい

E 地域資源の豊かさ

地元や住んでいる都道府県産の物
(農産物・製品)を買っている人が
多いと思う

11-4 NO

▶積極的に購入している人を知らない

E 地域資源の豊かさ

地域全体で文化・芸術活動が
守られ、活用されていると思う

13-4 NO

▶文化・芸術活動が守られていない

E 地域資源の豊かさ

優れたまちなみや景観、自然環境に
恵まれているまちだと思う

14-1 YES

▶レイクタウンや河川が多い

E 地域資源の豊かさ

地域の文化・歴史に誇りや
感じている人が多いと思う

13-2 NO

▶越谷の文化や歴史が知られていない



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

- ▶ 越谷の特産品を広めていく
 - ・自慢できる特産品を全国に広めていきたい
- ▶ 豊かな自然を活かしたまちづくり
 - ・河川や水辺を活かし魅力のあるまちをつくらしていきたい

未来の実現に向けて、必要な取組み・大人たちに期待することは？

キャッチ
フレーズ

住みたい・行ってみたい と思ってもらえるまち

具体的な意見

- 新たな特産品（農産品）を開発してほしい
- 学校で越谷の特産品を知る機会を設けてほしい
- レイクタウンで特産品が購入できる販売店や実際に食せるレストランを開設してほしい
- 水辺環境を更に整備し観光事業をPRしてほしい

3 まとめ

グループ発表「未来の越谷へ提案！」

グループ6

取組み
テーマ

越谷の魅力

2024年 8月17日

若者まちづくり懇談会(中学生)
未来の越谷へ提案を行いました

今の強み!

- ・交通面で考えた時に一番住みやすい
- ・きれいな景色がある
- ・緑がたくさんある



今の弱み...

- ・学校などで「越谷なにもない」と言っている人がいる
- ・そもそも文化を知らない人が多い



特に重視したいこと

特産物と自然



必要な取組み 大人たちに期待すること

越谷だけの特産品をつくらっていく



学校や市内で越谷の特産品を知る機会を設けて欲しい



特産品を活かした飲食店をつくる



創りたい未来の越谷

自然と特産物を活かしたグルメの街で住みたい! 行きたい! 越谷市

自慢できる特産物 環境が整っている



1 越谷の「いま」を考えよう

暮らし続けたいまちの姿は？ 選択した理想のまちの姿と理由



③地域の住民が主体性を持って地域の活動やまちづくりに参加しあう地域

- ▶「地域の人たちが参加したいと思えるイベントを充実させることが重要と思うから」

④からだも心もいきいきと健康に過ごせる地域

- ▶「熱中症で救急車で運ばれるニュースをよく見るから」
- ▶「通学中、暑いと身体と心が大変だと思うから」

⑨時代の変化に適応していく持続可能な地域

- ▶「地球温暖化で暑くなってきているので子どもがこれからも安心して学校で過ごせるようにしたいから」



いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)

緊急時にはハザードマップや新聞などにより、情報を入手できる環境が整っているが、行政と住民の間での情報共有や、日々の暮らしにおける治安の良さや安心して暮らせるか、といった観点は課題であるという意見が交わされていました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

①くらしやすさ

緊急時に必要な情報(防災・安全など)をすぐ入手できる環境が整っていると思う

10-6 YES

▶地域の新聞に情報が掲載され、ハザードマップが手に入りやすい

②まちのウェルビーイング

住んでいる地域にこれからも住み続けたいと思う

2-2 NO

▶学期末の給食をもう少し贅沢にしてほしい

③くらしやすさ

治安が良く、安心して暮らせるまちだと思う

10-4 NO

▶花火をしたり道端でお酒を飲んだりしている人がいて怖い

④行政との共創のしやすさ

行政と住民の間で情報共有をしながら地域の課題解決に取り組んでいると思う

4-4 NO

▶関わりが少なく、安心についての取り組みを認知していない

⑤くらしやすさ

地震や大雨などの災害に備えた訓練や備蓄をしている人が多いと思う

10-2 NO

▶学校で防災グッズを準備している人がとても少なかった



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

- ▶ 市役所などが情報共有することで目に見える安心・安全を創りたい
 - ・治安が良く、心も安心して暮らすことができるまち
 - ・緊急時に必要な情報が市役所から届くまち

未来の実現に向けて、必要な取組み・大人たちに期待することは？

キャッチ
フレーズ

目に見える安心・安全なまち

具体的な意見

- 日常の安心・安全
 - ・道に花を咲かせたりして自然や景観をよくすることで道端で騒いでたまる人たちの心を穏やかにしてほしい
- 地域行事の際の安心・安全
 - ・イベントや祭りの際に、警備を全体的に増やしてほしい
- 設備の安心・安全
 - ・公園遊具や学校設備を安全に遊べるようにしてほしい
- 市役所の取組みをもっと共有してほしい

3 まとめ

グループ発表「未来の越谷へ提案！」

2024年 8月17日

若者まちづくり懇談会(中学生)
未来の越谷へ提案を行いました

グループ7 取組みテーマ 安心なまち

今の強み!

緊急時に必要な情報を
すぐ入手できる環境が整っている

新聞に情報
ハザードマップ
ハザードマップ
HAZARD MAP

・行政と住民の間での情報共有
ができていない

・治安に不安がある

・園わりが少なく情報共有感じにくい
壁が落ちる

道ばたで
たばこ...

今の弱み

特に重視したいこと

市役所などが情報共有することで
目に見える安心・安全を創りたい

行政と住民で
情報共有

治安が良く
安心して暮らせる

創りたい未来の越谷

目に見える安心・安全なまち

目に見える安心・安全なまち

必要な取組み 大人たちに**期待すること**

日常の安心・安全

自然の景観を良くすることで
道ばたの人たちの心を
穏やかにしてほしい

地域行事の際の
安心・安全

警備を
全体的に
増やして
ほしい

設備の安心・安全

公園遊具、学校設備を
安全に遊べる様にして欲しい

市役所の取組を
もっと共有
して欲しい

1 越谷の「いま」を考えよう

暮らし続けたいまちの姿は？ 選択した理想のまちの姿と理由



③地域の住民が主体性を持って地域の活動やまちづくりに参加しあう地域

- ▶「生徒会活動をしている中で、前向きな意見が言い合えるといいと感じる」
- ▶「出羽公園でのパンジーの花植えの活動がよいことだと感じた」

④からだも心もいきいきと健康に過ごせる地域

- ▶「家族や友人が元気でいてほしい」

⑨時代の変化に適応していく持続可能な地域
▶「昔に捉われすぎず、進化してほしい」

いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)

治安が良く暮らしやすいという一方、安心安全面では市からの情報共有を知る機会がない、市民も対策等の行動を行っているかわからないといった意見がありました。また、市の取組みだけでなく、市民が自ら交通安全に取り組む等の意識や行動を変える必要性について話題が発展しました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

① まちのウェルビーイング

住んでいる地域に
これからも住み続けたいと思う

2-2 YES

▶都会すぎず、田舎すぎず暮らしやすい

② 行政との共創のしやすさ

行政と住民の間で情報共有をしながら
地域の課題解決に取り組んでいると思う

4-4 NO

▶行政の情報共有をきいたことがない

③ くらしやすさ

生活環境（水・空気・土壌・騒音）
について安全で快適だと思う

10-5 NO

▶水がまずい、水質が悪い

④ くらしやすさ

治安が良く、安心して
暮らせるまちだと思う

10-4 YES

▶ゴミ等が少なく、犯罪を犯しにくい雰囲気だと感じる

⑤ くらしやすさ

地域の防犯、防災、交通安全活動
などに取り組んでいる人が多いと思う

10-1 NO

▶市が取り組んでいても、市民の意識が変わらない



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

▶ 市と民が一体化したまち（一体化により情報共有や協力により安心できる）

- ・災害時に、迅速な情報共有で地域の課題を解決ができる
- ・治安の良さを維持できる
- ・安心して住み続けたいまちになり

未来の実現に向けて、必要な取組み・大人たちに期待することは？

キャッチ
フレーズ

民間DXを市が活用した不安0のまち

具体的な意見

- アプリのAI予測等を活用し備蓄品等を管理してほしい
- 災害用アプリにポイント特典を付けることで利用者を増やす
- アプリ活用できない人向けに固定電話を残す
- Wi-Fiアクセスポイントを活用した地域情報発信をしてほしい
- 災害時は電光掲示板付アドバルーンで情報発信をする、街頭を災害時カラーに変えて知らせる等は発信してほしい
- 安全な自動運転バス等を導入してほしい

3 まとめ

グループ発表「未来の越谷へ提案！」

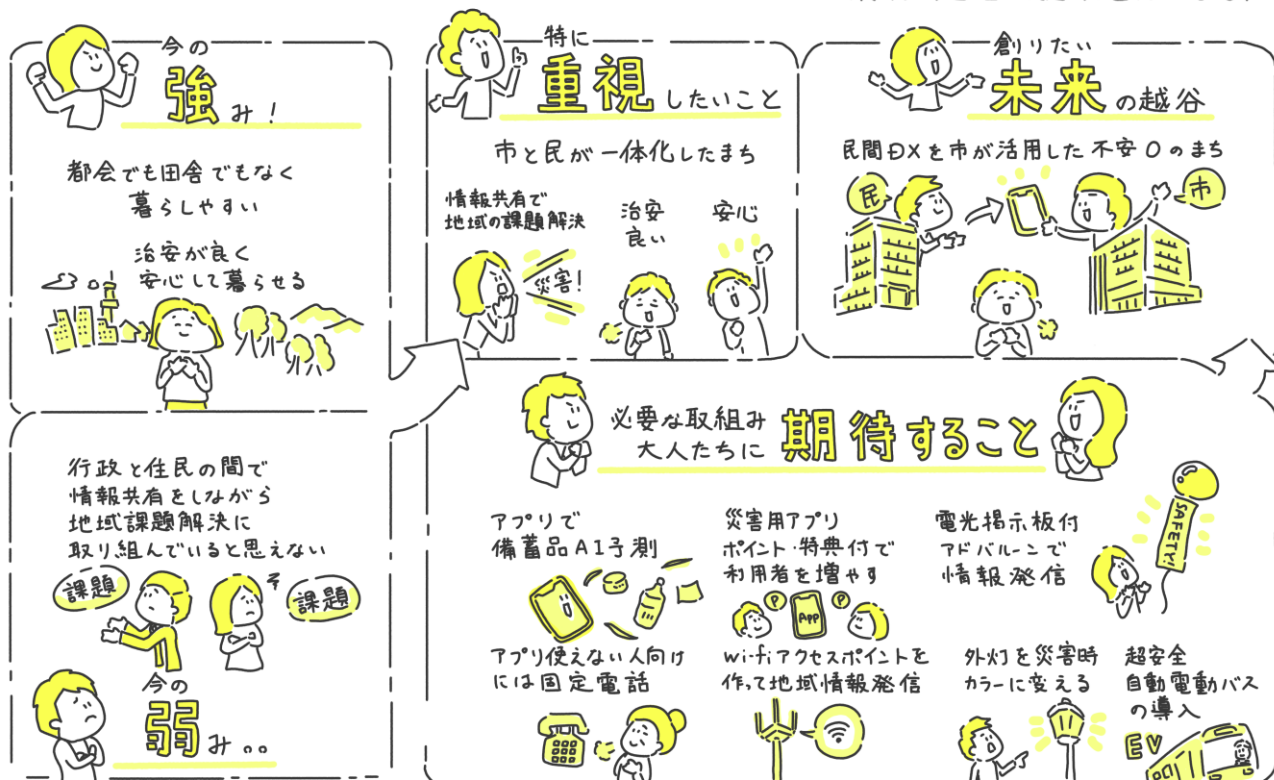
2024年 8月17日

若者まちづくり懇談会(中学生)
未来の越谷へ提案を行いました

グループ 8

取組み
テーマ

安心なまち



参加者アンケート

参加して感じたことなどを、自由に記入してもらいました。みんな、普段は交流のない他校の生徒たちとディスカッションすることで、新たな越谷の発見があったり、まちづくりに興味をもってもらったり、とても有意義な懇談会となったようです。

越谷の魅力と課題への理解が深まった

- 今まではあまり考えたことのなかった越谷のことをたくさん考えることができて、越谷のいい所や課題を知れて楽しかった。
- 今まで気づかなかった越谷の魅力について知れたり、課題の解決策を考えることができて、有意義な時間だった。
- 越谷の魅力やのびしろについて様々な視点から考えることができた。
- 越谷の特性を見つけ共有することができて有意義な時間になった。
- 越谷の魅力や個性を見つけることができた。

越谷の未来を考える良い機会だった

- 越谷のまなびについてや暮らし続けたいような街について話し合う経験が今までなかったため、いい体験になった。
- 越谷に対する意見が深まったし、これまでの当たり前を見つめ直すきっかけにもなり、とても良い経験ができた。
- 越谷について深く考える時間になりました。越谷の発展に貢献できたのならよかった。
- 越谷の魅力には何があるのかということやそれらをどのように伝えていくのかを考えられた。

中学生同士で活発な意見交換ができた

- 様々な中学校の人と交流しあいながら「越谷」について考えることが、「人との繋がり」を深めることができた。
- 自分の考えを伝えられたり、他の人の意見を聞けたり、今までにない経験ができた。
- 他校の人達とも話せることで新しい考えが生まれたのでとても良い経験になった。
- 他校の人は私と違う地域に住んでいるので、その地域では何が問題なのかが知れたので面白かった。

その他

- 話し合いの仕方を学んだり、越谷についての内容も良く知ることができたので参加して良かったと思う。
- 職員の方々がサポートしてくださったりして、グループの人達と自分の意見が素直に言える場が設けられたと思う。

みなさん大変
おつかれさまでした。
貴重なご意見
ありがとうございました！



8月3日



8月17日



発行：越谷市 総合政策部 政策課
TEL:048-963-9112
FAX:048-965-6433
e-mail:seisaku@city.koshigaya.lg.jp